

# 夢、私たちに。

## わたしのひとこと



### 白馬を盛り上げよう！

名鉄 エンライト デヴィッド

こんにちは。初めて白馬に来たのは1994年でした。素晴らしい山々と地域に根差した文化、それを支える人々がいて、また来たいと思う場所でした。日本とカナダでスキーパトリールや山ガイドの仕事をしてながら、白馬に戻ってきました。

白馬の自然はカナダのウィスラーで幼少の頃から滑っていた私をも虜にしました。1年を通して自然への尊敬の念を持ち子どものように遊ぶツアーを企画して、お客さんをお呼びたいと思いました。海外の方々はこの素晴らしい自然と文化や、人の強さと優しさにミステリーを感じ魅了されるようです。日本人にも白馬の魅力を発見できるようなプログラム、アクティビティを提供していきたいと思っています。

地震のときのように、つながりと絆を持って助け合い協力し、白馬を一緒に盛り上げていきましょう。



### 旅人に快適なトイレを

どんぐり 草間 佳一

我が家はキャンプが趣味の一つで、始めてから43年になります。まだキャンピングカーがめずらしい頃、中古のマイクロバスを自分で改造して楽しんでいました。キャンプで全国を歩き、昔はキャンプ場、最近は道の駅やSAやPAを利用します。

以前に比べると、食事などは変わりませんが、大きく変わったのはトイレです。昔はキャンプ場のトイレといえば、ひどいところが多く快適とは言えませんでした。今はほぼ水洗で、洗浄器付きも多いです。SA、PA、道の駅や有名観光地は公衆トイレも洗浄器付きです。

わが白馬村はどうでしょう？公衆トイレは立派な建物で水洗ですが、道の駅の障害者用を除き、洗浄器はありません。

景観を売りにする観光地であり、世界中から来るお客さんが快適に過ごせるようなトイレ設備をお願いしたいものです。



### 文化財と観光

みそら野 富山 正明

「白馬に文化財なんてないよ」本当にそうでしょうか。

文化財はその町の歴史や文化を如実に表しているものです。当然、白馬村にも数多くあります。訪れた土地を知るには、文化財を学ぶのが一番。特に外国人観光客は、訪れた土地の歴史や文化に興味を持ちます。

白馬村は、自然という財産の恩恵で観光客が訪れますが、その歴史が語られることは無く、文化財という財産は生かされてきませんでした。歴史や文化が見えない村は、観光客だけではなく、地域住民にとっても魅力に欠けるものとして映ることになります。身近な文化財を生かした村づくりを進めることは、より魅力的な白馬村するために必要なことです。

さあ、あなたの身近にある文化財を見直してみましょ。

### 編集後記

誰もが予想していなかった白馬での震災。家屋の倒壊、道路の損壊、自然の恐ろしさを思い知らされました。明るくなった次の日、見た光景は一生忘れないことでしょう。ひとりの犠牲者も出さなかった現場、避難所への婦人会での1日3回の炊き出し、村民の方々のボランティアの申し出等、たすけあい、たすけあいにあります。

現実、被害の大小はあっても、白馬村民は皆被災者でありながら、各自が自分よりも被災者のことを思い行動したこの11月22日以降に拍手です。

白馬の地域の絆は、その自然の力よりも強かった!! たすけあい、のりきろう!! (太田 伸子)

#### ■議会報調査編集特別委員会

議長	横田 孝穂
委員長	太田 伸子
副委員長	加藤 亮輔
委員	松本喜美人
"	伊藤まゆみ
"	篠崎久美子
"	田中 榮一
"	北澤禎二郎